

4. 年表

西 暦	年 号	お も な で き ご と
1868	明治元年	安政仮条約により新潟港開港
1869	2	新潟運上所開設（後に新潟税関と改称）
1874	7	第四国立銀行開業
1889	22	新潟市制施行（10,062世帯，43,911人）
1896	29	新潟～ウラジオストク間定期航路開設 新潟商業会議所設立（新潟商工会議所の前身）
1899	32	北越鉄道，沼垂と直江津間開通
1901	34	新潟電話交換局の設置
1904	37	北越鉄道，新潟停車場まで延長，新潟～東京間全通
1910	43	上水道竣工通水式
1913	大正2年	北陸線及び越後線全線開通
1914	3	日本銀行新潟支店開設
1915	4	新潟魚市場開業
1917	6	新潟築港起工式を挙行
1922	11	市内バス運行
1924	13	羽越線全通
1931	昭和6年	上越線開通 日本放送協会新潟放送局開局
1935	10	新潟～北朝鮮の羅津間定期航路開設
1936	11	新潟鉄道局開局
1937	12	（株）小林百貨店開業（現在（株）三越新潟店） （株）万代百貨店開業（現在（株）大和新潟店）
1949	24	国立新潟大学開学 新潟証券取引所開所
1951	26	新潟港が重要港湾に指定される
1953	28	下水道工事着工 新潟産業観光博覧会開催
1955	30	新潟大火
1956	31	白新線全線開通
1958	33	新潟飛行場返還される（新潟～東京間民間航空路開設） 新潟駅完成
1963	38	英国キングストンアポンハル市と親善交流始まる
1964	39	新潟地区が新産業都市に指定される 第19回国体春季大会開催 新潟地震 中央卸売市場開場（日本海側ではじめて）
1965	40	米国ガルベストーン，ソ連ハバロフスク両市と姉妹都市提携 新潟～ナホトカ間定期貨物航路開設 水産物卸売市場開場
1967	42	新潟港が特定重要港湾に指定される 開港百年震災復興記念新潟大博覧会を開催
1969	44	新潟東港開港
1970	45	小松～新潟～札幌間航空路開設
1972	47	北海道東北開発公庫新潟事務所開設

西 暦	年 号	お も な で き ご と
1973	昭和48年	新潟～ハバロフスク間の定期航空路開設 新潟商業卸団地完成
1976	51	阿賀沖ガス、油田の生産開始 新潟市西堀地下街完成（地下駐車場、地下商店街）
1978	53	北陸自動車道、新潟～長岡間開通（54.5km） 駐新潟大韓民国総領事館開設 新潟～ソウル間の定期航空路開設
1979	54	中国ハルビン市と友好都市提携
1980	55	新潟～仙台間航空路開設
1982	57	上越新幹線（新潟～大宮間）開通
1983	58	上越新幹線開通記念新潟博覧会開催
1984	59	流通センター完成
1985	60	テレトピアモデル都市の指定を受ける 上越新幹線（新潟～上野間）開通 駅南再開発「プラーカ新潟」竣工 関越自動車道全通（新潟～東京都練馬区） 新潟市美術館オープン
1987	62	新潟市産業振興センター竣工
1988	63	インテリジェントシティ、郵トピア、国際コンベンションシティにそれぞれ指定 北陸自動車全線開通（新潟～米原） 新潟～東南アジア航路開設 新潟～釜山航路開設 市制100周年
1989	平成元年	ナイスふ～ど新潟 '89食と緑の博覧会開催 3国空路開設（新潟・ハバロフスク・ハルビン） 新潟市水族館「マリンピア日本海」オープン
1990	2	新潟県ソウル事務所開設 ソ連ウラジオストク市と姉妹都市提携
1991	3	新潟～イルクーツク間定期航空路開設 上越新幹線東京駅乗り入れ （財）新潟インダストリアルプロモーションセンター設立
1992	4	新潟～福岡間航空路再開 ウラジオストク港・新潟港姉妹港締結
1993	5	新潟～ウラジオストク間航空路開設 NEXT21 竣工「新潟市民プラザ」オープン （財）環日本海経済研究所設立
1994	6	新潟～広島間航空路開設 新潟国際情報大学開学 新潟勤労者総合福祉センター「新潟テルサ」オープン 磐越自動車道一部開通（新潟～安田間） 在新潟ロシア連邦総領事館開設
1995	7	ガルベストン市・ハバロフスク市と姉妹友好都市提携30周年 中核市に指定
1996	8	新潟港地域がFAZに指定される 新潟港2,500メートル滑走路供用開始 佐潟がラムサール条約締約国会議で登録湿地に認定 「中核市新潟」スタート

西 暦	年 号	お も な で き ご と
1996	平成8年	(財)新潟観光コンベンション協会設立 新潟空港新ターミナルビルオープン 新潟港が中核国際港湾に指定される 新潟空港が地域拠点空港に指定される 新潟県大連経済事務所開設 新潟港利用促進協議会設立
1997	9	磐越自動車道全線開通(新潟～いわき間) 国道116号新潟西バイパス全線開通
1998	10	新潟～上海・西安定期航空路線開設 新潟～ハルビン定期航空路線開設 新潟～グアム定期航空路線開設 全国都市緑化にいがたフェア開催 新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあオープン 新潟～ホノルル定期航空路線開設
1999	11	フランス・ナント市と交流協定締結 釜山～羅津～新潟航路開設 ハルビン市と友好都市提携20周年 (株)新潟中央銀行が金融再生法に基づく破綻処理を申請
2000	12	改正前の中心市街地活性化法に基づく新潟市中心市街地活性化基本計画策定
2001	13	黒埼町と合併 新潟～北米東岸航路開設 新潟商工会議所の「にいがたTMO構想」を認定 西堀地下駐車場が市営駐車場としてオープン にいがたe起業館がオープン 「観光と物産“体験市”新潟フェスタ」を開催 (株)新潟鐵工所が会社更生法の適用を申請
2002	14	新潟みなとトンネル・柳都大橋開通 2002 F I F A ワールドカップ™新潟開催 新潟ふるさと村に市観光情報館がオープン 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンターオープン
2003	15	雇用創出・産業活性化総合戦略会議開催 アルビレックス新潟J1昇格 新潟市歴史文化博物館みなとぴあオープン 萬代橋が国の重要文化財に指定される
2004	16	市民活動支援センターオープン 中越大震災 14市町村による市町村合併により81万人都市となる
2005	17	新潟市バイオリサーチセンターがオープン 新潟東港の外貿コンテナ取扱量が全国10位に
2006	18	ラブラ万代オープン
2007	19	政令指定都市へ移行 新潟市北京事務所開設 新総合卸売センターがオープン 中越沖地震発生 イオン新潟南オープン サブプライムローン問題発生

西 暦	年 号	お も な で き ご と
2008	平成20年	改正後の中心市街地活性化法に基づく新潟市中心市街地活性化基本計画の認定を受ける 証券会社リーマンブラザーズ経営破綻
2009	21	大観光交流年 トキめき新潟国体開催
2010	22	大和新潟店 閉店 新潟IPC財団ビジネス支援センター NEX T21 に開設 APEC食料安全保障担当大臣会合開催
2011	23	新潟州構想発表 東日本大震災発生 地上アナログテレビ放送が終了(東日本大震災の被災3県は2012年3月末終了) 新潟・福島豪雨
2012	24	奈良県と歴史・文化交流協定を締結 新潟州構想検討委員会 報告書を提出
2013	25	日銀 物価安定の目標設定, 量的・質的金融緩和採用 農業活性化研究センターオープン 東京が2020年夏季五輪の開催地に決定 文化・スポーツコミッション設立 ラブラ2オープン
2014	26	大規模農業改革拠点として国家戦略特区に選定される 消費税率が8%に引き上げ 「いくとびあ食花」グランドオープン, 「アグリパーク」オープン 西蒲区に中小企業からなる航空機部品製造「JASPA共同工場」竣工
2015	27	北陸新幹線開業 東アジア文化都市2015 新潟市, 中国・青島市, 韓国・清州市で開催 NGT48が誕生 新バスシステム・BRT運用開始 国家戦略特区関連 雇用労働相談センター NEX T21 に開設
2016	28	日銀 マイナス金利政策導入 NEX T21の中核店舗「ラフォーレ原宿・新潟」閉店 熊本地震発生 G7新潟農業大臣会合開催 南区に戦略的複合共同工場 竣工
2017	29	プレミアムフライデー初実施 中央区役所がNEX T21へ移転 新潟市内で多数のロケが行われた映画「チア☆ダン」公開 第四銀行と北越銀行, 経営統合を発表 アルビレックス新潟が来季のJ2降格決定 仮想通貨ビットコインが高騰
2018	30	公示地価が26年ぶりのプラス 新潟市でもロケが行われた「ミッドナイトバス」公開 「海フェスタにいがた」開催 レインボータワー解体 日経平均がバブル後の最高値更新